

行政改革委員会答申～豊岡市行政改革大綱・実施計画における主な変更点

【 行政改革大綱 】

ページ	箇所	項目	委員会答申	大綱・実施計画	変更理由
1	用語解説	※1 義務的経費	人件費、公債費、扶助費 <u>など</u> 、歳入の状況にかかわらず、毎年支出しなければならない経費。	人件費、公債費、扶助費 <u>。</u> 歳入の状況にかかわらず、毎年支出しなければならない経費。	文言整理による修正
2	用語解説	※5 一般財源	市の収入のうち、使いみちに制限のない財源（地方税、地方交付税、地方消費税交付金など）⇔ 特定財源（国・県補助金、 <u>借入金</u> など）	市の収入のうち、使いみちに制限のない財源（地方税、地方交付税、地方消費税交付金など）⇔ 特定財源（国・県補助金、 <u>使用料・手数料</u> など）	誤記修正
8	(4) 効率的・効果的な行財政運営	(4)－1 組織改革	また、新しい地域コミュニティ組織の設立や活動の支援 <u>を通じた</u> 地域支援機能の強化も求められていることから、（後略）	また、新しい地域コミュニティ組織の設立や活動の支援 <u>といった</u> 地域支援機能の強化も求められていることから、（後略）	文言整理による修正
8	(4) 効率的・効果的な行財政運営	(4)－2 人件費総額の抑制	しかし、 <u>新たな国県制度の設立</u> や権限移譲、市民ニーズに応じた本市独自の施策等により事務事業が増大する中、（後略）	しかし、 <u>国県制度の新設・改正</u> や権限移譲、市民ニーズに応じた本市独自の施策等により事務事業が増大する中、（後略）	文言整理による修正
10	(4) 効率的・効果的な行財政運営	(4)－7 地方公社の経営健全化	今後、新たな土地取得に関しては <u>平成24年度に定めた運用方針</u> により厳格に判断し、（後略）	今後、新たな土地取得に関しては「 <u>用地の先行取得にあたっての運用方針</u> ^{*14} 」により厳格に判断し、（後略）	文言整理による修正
10	用語解説	※14 用地の先行取得にあたっての運用方針	—	<u>市と豊岡市土地開発公社との間で用地の先行取得に関する考え方や条件を定めたもの。</u>	用語解説の追記

行政改革委員会答申～豊岡市行政改革大綱・実施計画における主な変更点

【 行政改革実施計画 】

ページ	箇所	項目	委員会答申	大綱・実施計画	変更理由
3	概要	(2-1-1) ③チクタクのNPO 法人化	この制度を利用して運行している「チクタク奥山」「チクタクひぼこ」「チクタク資母」の3地区及び今年12月に運行を開始する「チクタク合橋」において、(後略) <u>このことにより、デマンド型の運行からエリア指定の運行へ代わり、利用者へのサービスが向上する。また、法人化に伴い、他事業と併せて行えば、地域活性化につながる。</u>	この制度を利用して運行している「チクタク奥山」「チクタクひぼこ」「チクタク資母」「チクタク合橋」の4地区において、(後略) <u>このことで、路線を定めた運行から区域を定める運行に変わるため、利用者のニーズに応じたドア・ツー・ドアに近い運行が可能となり、利用者の利便性が向上する。</u>	文言整理による修正
7	細項目	(2-2-1) ⑥豊岡市エコハウス管理運営業務の民間委託	⑥ <u>豊岡エコハウス</u> 管理運営業務	⑥ <u>豊岡市エコハウス</u> 管理運営業務の民間委託	誤記修正、文言整理による修正
8	概要	(2-2-1) ⑧建設課所管公共施設維持管理業務の民間委託	<u>_____</u> ①ポンプ場管理業務 <u>職員による配置・業務の縮小・見直し、業者・地元への委託を検討</u> (中略) ④道路パトロール業務 道路パトロールの実施状況 ・市内を8区域に分け、各2名体制で毎月2回、 <u>半日</u> のパトロールを実施 ・ <u>2回(日高4回、但東3回)</u> のパト	<u>以下の業務の民間委託を検討する。</u> ①ポンプ場管理業務 <u>職員配置の縮小、業務の見直し、業者・地元への委託を検討</u> (中略) ④道路パトロール業務 道路パトロールの実施状況 ・市内を8区域に分け、各2名体制で毎月2回 <u>_____</u> のパトロールを実施 <u>_____</u>	文言整理による修正

行政改革委員会答申～豊岡市行政改革大綱・実施計画における主な変更点

ページ	箇所	項目	委員会答申	大綱・実施計画	変更理由
14	細項目	(3-2-3) ④勤労者福祉事業補助金 (新規学卒就職者合同 研修会補助金)	④勤労者福祉事業補助金(新規学卒就職者合同研修会補助金) <u>の縮小</u>	④ 勤労者福祉事業補助金(新規学卒就職者合同研修会補助金) _____	文言整理による修正
14	細項目	(3-2-3) ⑤若者定着促進補助金	⑤若者定着促進補助金 <u>の廃止</u>	⑤若者定着促進補助金 _____	文言整理による修正
21	概要	(4-3-3) ④玄武洞公園の有料化	(前略) 活用方法等について <u>整備事業検討委員会</u> で検討を進める。	(前略) 活用方法等について <u>整備検討委員会</u> _____ で検討を進める。	誤記修正
22	概要	(4-4-1) ①長期財政見直し	<p>財政の健全運営を図るため、長期財政見通しを <u>常に見直し</u>、将来予測の的確な把握に努める。</p> <p>(前略) 将来の財政危機を <u>明確に示す</u> _____ 方法として、直近の決算額ベースをもとに「長期財政見直し」として策定方法を改めた。</p> <p><u>新方式の採用により、将来の収支不足額を明らかにしたほか、将来への備えをどうするのか? 新たな行革方針をどのようにするのか? との検討の素地となった。</u></p>	<p>財政の健全運営を図るため、長期財政見通しを <u>適宜見直し</u>、将来予測の的確な把握に努める。</p> <p>(前略) 将来の財政危機を <u>より現実的に示す</u> 方法として、直近の決算額ベースをもとに「長期財政見直し」として策定方法を改めた。</p> <p><u>将来の収支不足額の見込みを示すとともに、「将来への備えをどうするのか?」、「新たな行革方針をどのようにするのか?」との検討の基礎となっている。</u></p>	文言整理による修正

行政改革委員会答申～豊岡市行政改革大綱・実施計画における主な変更点

ページ	箇所	項目	委員会答申	大綱・実施計画	変更理由
24	概要	(4-6) 1 第三セクターへの経営指導	(前略) 市と <u>三セク</u> の間の意見交換・情報交換を図るとともに、 <u>三セク</u> 相互の連携に <u>努めているほか、三セク自らが経営診断を受けるなど、経営改善に取り組んでおり、今後も進めていく。</u>	(前略) 市と <u>第三セクター</u> の間の意見交換・情報交換を図るとともに、 <u>相互の連携に努めている。</u> <u>市と第三セクターの間の連絡調整を密にするとともに、債務の累積など経営状況が深刻である場合はもとより、悪化しつつある場合には、専門家の意見も踏まえつつ、第三セクターの行っている事業が地域振興等の公共、公益的使命を果たしているかとの行政上の判断も加味した上で抜本的検討を行う。</u>	議会全員協議会での意見を踏まえ、市との連携を強める表現とした。
24	所管課・部	(4-6) 1 第三セクターへの経営指導	政策調整部	<u>各所管部</u> 政策調整部	担当部署を追記
24	所管課・課	(4-6) 1 第三セクターへの経営指導	財政課	<u>各所管課</u> 財政課	担当部署を追記
24	概要	(4-7) 1 豊岡市土地開発公社の保有地売却促進	(前略) 平成25年9月に解約 <u>借換えし、解消済み。</u>	(前略) 平成25年9月に解約 <u>借換えし、解消済みである。</u>	文言整理による修正